



# 佐久地域星空トレイン 「晴星」の運行



所属名：佐久地域振興局  
商工観光課

## 1 取組の概要

- (1) 趣 旨：佐久地域の美しい星空等をPRし、県内外の多くの観光客に訪れていただけるよう、「しなの鉄道（株）」様と連携して、しなの鉄道線でラッピングした定期列車を運行
- (2) 愛 称：佐久地域星空トレイン「晴星」
- (3) 運行開始：令和3年9月27日
- (4) 運行期間：令和6年3月末まで（約2年6ヶ月間）
- (5) 運行区間：妙高高原駅 ⇄ 軽井沢駅



## 2 取組のポイント

### (1) ラッピングトレインの運行

#### ① 取組の背景

「しあわせ信州創造プラン2.0」佐久地域計画

“美しい星空と青空をテーマとした観光地域づくり”



★ パラボラアンテナ：次の3ヶ所

※国立天文台：野辺山宇宙電波観測所

※JAXA：臼田宇宙空間観測所及び美笹宇宙探査用地上局

★ 天体観測施設：臼田スタードーム

★ プラネタリウム：佐久市子ども未来館、南牧村ベジタボールウイズ

★ 日本三選星名所（天文学者選出）：南牧村（野辺山高原）

★ 日本有数の晴天率



## 2 取組のポイント

### ② 事業期間

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
車両デザイン シート制作	車両塗装等 ラッピング車両整備	ラッピング電車運行	観光PR等に利活用

### ③ 経費 総額 444万円（地域振興推進費）

★令和2年度：デザイン、ラッピングシート制作費 184万円

★令和3年度：車両塗装、ラッピングシート貼付け 260万円

## 2 取組のポイント

### ④ デザイン

- ★北に浅間山、南に八ヶ岳を望む佐久地域から見える星空をイメージし、紺色のボディに赤から紫色のグラデーションと星のきらめきを基調としたデザイン
- ★車両ごとに八ヶ岳・パラボラアンテナ・浅間山の3両1編成で構成



## 2 取組のポイント

### ⑤ 愛称

- ★美しい星空など佐久地域の特徴がイメージでき、幅広い世代の方に愛され、親しみやすい列車となるよう列車の愛称を公募
- ★600通の応募の中から、晴れ渡る青空、きれいな空気、美しい星などの情景が浮かぶようにとの思いが込められた「晴星（はれぼし）」に決定



### ⑥ 出発式

➤ 令和3年9月26日（日） 小諸駅

- ★ヘッドマークの除幕
- ★愛称発表、発案者に記念品の贈呈
- ★小諸市立芦原中学校吹奏楽部による演奏
- ★小諸駅長、芦原中学生徒代表による出発合図
- ★臨時列車の運行



## 2 取組のポイント

### (2) イベント列車の運行


#### ① イベント列車の概要

- 「晴星」の車両を貸し切り、日本酒・ワイン等佐久地域のお酒をPRする「佐久地域のお酒飲み比べツアー」のイベント列車を運行（令和4年度事業）

 **運行日時**：令和4年11月12日（土）

 **運行区間**：長野駅 ⇒ 軽井沢駅（片道）

 **参加料金**：3,500円

 **参加者数**：60名

 **運行経費**：ツアー委託料 143万円（地域振興推進費）



## 2 取組のポイント

### ② 取組の背景

- 佐久地域は、以下のとおりお酒の醸造所等が数多く集積している地域
  - 🍷 日本酒の酒蔵：13蔵（佐久市・小諸市・佐久穂町）
    - ※焼酎やクラフトジンを製造している酒蔵もあり
    - ※また、微発砲や低アルコールの日本酒の醸造に取り組んでいる酒蔵もあり
  - 🍷 ワイナリー：7ヶ所（小諸市・立科町）
    - ※R5.3.20にオープンしたワイナリー（小諸市）を含む
    - ※昨年の日本ワインコンクールで、金賞全24本のうち小諸のワイナリーが1/4の6本受賞 ⇒ 特に欧州系品種のワインの品質は全国トップレベル
  - 🍷 クラフトビール会社：2社（佐久市・軽井沢町）
  - 🍷 ウイスキーの蒸留所：2ヶ所（小諸市・軽井沢町）
    - ※1ヶ所は昨年12月から稼働、もう1ヶ所は本年中に稼働予定
- このように数多くの醸造所等が集積している佐久地域のお酒を、もっと県内外の多くの方に知っていただき、好きなお酒を見つけていただくため、イベント列車を運行

## 2 取組のポイント

### ③ イベント列車の行程

➤ 10:30長野駅発 ⇒ 11:37小諸駅着



🍷 佐久地域の全ての醸造所等（日本酒の酒蔵13蔵、ワイナリー6ヶ所（当時）、クラフトビール2社）で醸造されているお酒を「晴星」車内で飲み比べ

🍷 「晴星」車内で、利き酒師（小山 英浩 氏）及びソムリエ（岩下 順子 氏）によるお酒のガイドを実施

🍴 併せて、佐久地域の食材（チーズ、生ハム等）を中心としたお酒に合うおつまみを提供

👜 希望者に和装のレンタル・着付け（別料金）  
※着物の「（株）たちばな」様と連携



栗と信州産きのこ  
〈黒舞茸、白舞茸、ぶなしめじ〉と  
お餅の炊き込みご飯

ボスケソチーズラボの  
MOCHIZUKI 白カビチーズと  
MIMAKI KIMOTO 酵母熟成  
ソフトチーズの盛り合わせ

デリカテッセン山吹の  
スモークハム〈肩ロースの生ハム〉と  
ソフトサラミの盛り合わせ

山吹味噌大寒仕込みで漬けたチーズと  
佐久平の手作りテッポウ漬

信州サーモンのサラダ仕立て  
佐久のミニトマトと香草ドレッシング

銀鱈の山吹味噌漬け焼きと  
牛サーロインのオリジナルスパイス焼き

キャラメルブラウニーと  
佐久漫間の  
信州黄金桃ジャムとオレンジ添え



## 2 取組のポイント

➤ 11:37～14:08 小諸駅停車

🍁 紅葉まつり開催中の懐古園及び北國街道沿い  
等を和装等で散策  
※カメラマンによる写真撮影も実施

🛒 小諸駅前の停車場ガーデンにおいて、車内で  
試飲していただいた日本酒・ワイン・ビール  
及び試食していただいたチーズ・生ハム等の  
販売

➤ 14:08小諸駅発 ⇒ 14:27軽井沢駅着



### 3 取組の成果

#### (1) ラッピングトレインの運行



- 600通の愛称応募の「想い」から
  - ➡ しなの鉄道への愛着（利用者・沿線住民）
  - ➡ 佐久地域の思い出（出身者・観光客）
  - ➡ 佐久地域を知るきっかけ（未訪問） となることのできた
  
- 運行開始後  
インスタグラムでハッシュタグに「晴星」を付けた投稿が150件以上あるなど、鉄道ファンや利用者に親しまれている
  - ➡ 季節を感じる沿線の風景とともに、信州への親しみを込めたコメントが投稿されており、「晴星」の命名に込められた思いが伝わっている

### 3 取組の成果

#### (2) イベント列車の運行

➤ 参加者アンケートによる意見等

🍷 佐久地域の日本酒、ワイン、クラフトビール全てを飲み比べすることができ、好きなお酒を見つけることができた

📷 ラッピングトレインをバックに、また懐古園の紅葉をバックに、和装で写真を撮ることができて良かった

➤ お酒及びおつまみ等の売上金額：約166千円

🍷 うち、お酒の売上金額は約115千円で、売上本数は次のとおり

※日本酒：28本、ワイン：16本、クラフトビール：37本



## 4 今後の取組の方向性

- 「晴星」の運行最終年度となる令和5年度は、日本酒・ワインツーリズムのきっかけとなるイベント列車を運行し、引き続き日本酒・ワインとともに、佐久地域の美しい風景及び豊かな食材のPRに活用したい
- 星空振興については、地域の子どもたちが星空資源に愛着を持ち、将来の星空振興を担う人材の一員になってもらえるよう、「子ども研究員」、「子ども星空案内人」の育成に取り組んでいきたい